

# JTSU-E 2021春の大集会 開催！

## 本部へ檄紙を手渡してきました！！



3月6日、赤羽会館にて「JTSU-E 2021春の大集会」が開催されました。集会では、みなさんに取り組んでいただいた「新たなジョブローテーションの実施に関するアンケート」の報告があり、多くの方が「このジョブローテーションでは社員の幸福の実現は図られない」「次は自分かと思うと不安」「鉄道の実安全・サービスレベルが低下している」と感じていることが明らかになりました。

各職場からはジョブローテーションによる本人希望を一切無視した強制転勤や、過半数代表者選挙における会社の不正・不公平な実態が報告され、異常なまでの組合差別・敵視の実態が明らかになりました。

春闘では、「JR東日本は過去最高の赤字となるが、赤字経営のしわ寄せを労働条件の低下や抑制によって働く者のみに犠牲を強いる経営は許されない」「非常に厳しい経営というのなら、7110億円に上る設備投資額を見直し、人材に投資すべき」との声が出され、「定期昇給実施（昇給係数「4」）」「ベースアップ 一律3000円」「特別給付金10万円（医療従事者は+5万円）」の要求満額を実現させるために運動をつくり出ししていくことを確認しました。集会後、各職場で取り組んできた檄紙を本部 佐々木委員長に手渡し、共にたたかっていく決意を表明してきました。